

平成 26 年度 放課後子ども教室運営委員会

会 議 録

日時 平成 27 年 2 月 16 日（月） 午前 10 時から

場所 清須市役所本庁舎 3 階小会議室

清 須 市 教 育 委 員 会

会議出席者

平成26年度清須市放課後子ども教室運営委員会会議録		
開催年月日	平成27年2月16日(月)	
開催場所	清須市役所本庁舎3階小会議室	
会議時間	午前10時00分～11時30分	
出席委員	小学校長代表	樋山 俊宏
	清須市子育て支援課主幹兼保育長	杉村 照代
	保護者代表(西枇杷島地区)	加藤 和美
	保護者代表(清洲地区)	長谷川 由香利
	保護者代表(新川地区)	清原 典子
	保護者代表(春日地区)	林 美沙子
	西枇杷島放課後子ども教室指導員	荻本 時男
	清洲放課後子ども教室指導員	鈴木 治
	新川放課後子ども教室指導員	青木 伸代
	春日放課後子ども教室指導員	中田 繁美
事務局	教育長	齊藤 孝法
	教育部長	櫻井 広根
	学校教育課長	浅田 克幸
	学校教育課学校教育係長	川村 幸一
	学校教育課総務係主任主査	星野 春美
議 題	1 放課後子ども教室の現況について	
	2 平成27年度放課後子ども教室について	
	3 その他	
備 考	傍聴者 2名	

はじめに

浅田課長

おはようございます。平成26年度放課後子ども教室運営委員会を始めさせていただきます。本日は大変お忙しい中、清須市放課後子ども教室運営委員会にご参集いただき、ありがとうございます。本日の進行を務めさせていただきます、清須市教育委員会学校教育課長の浅田と申します。どうぞよろしくお願ひします。

本日は、傍聴者の方がお見えになっていますので、入室していただいています。よろしくお願ひします。

はじめに、皆様方の席上に放課後子ども教室運営委員会委員の委嘱状

をお配りしております。本来、お一人ずつ直接交付するのが本意ではございますが時間の都合もございましたので席上への配布とさせていただきます。

それでは開会にあたり、齊藤教育長よりご挨拶をさせていただきます。

教育長 あいさつ

齊藤教育長

本日は大変お忙しい中、放課後子ども教室運営委員会ご参加いただきありがとうございます。子どもたちにとって放課後というところは、学校から解放されて、すごく伸び伸びした時間帯である反面、交通事故、不審者に接する、非常に危険な時間帯です。安全で安心して過ごせることを目的として、学習やスポーツ等を経験し、より充実した時間を作っているのが現状ではないかと思っています。これから共稼ぎの家庭が増える時代です。この教室に増々需要が増えると思っています。市としてしっかりと対応していきたいと思っていますのでよろしく願いします。

議題

浅田課長

ありがとうございました。本日の出席状況ですが、委員の方全員の出席です。本日の会議につきましては、清須市の附属機関等の会議の公開に関する要綱により個人情報などの非公開扱いのものを除きまして原則公開するということになっております。したがって、委員会の会議録は公開させていただきますので、よろしく願いします。

それでは、大変恐縮ではございますが、委員名簿にしがいまして自己紹介をお願いしたいと存じます。

加藤委員

西枇杷島放課後子ども教室保護者代表の加藤と申します。放課後子ども教室には1年生から3年生まで利用させていただき、大変お世話になりました。本日はよろしく願い致します。

長谷川委員

清洲放課後子ども教室保護者代表の長谷川と申します。よろしく願い致します。

清原委員

新川放課後子ども教室の2年生の保護者代表清原です。よろしく願い致します。

林委員

春日放課後子ども教室の保護者代表林美沙子です。2年生の男の子と来年度新1年生の母親です。よろしく願い致します。

中田委員	春日放課後子ども教室のコーディネーター中田繁美と申します。よろしくお願ひします。
青木委員	新川放課後子ども教室のコーディネーターをしております。青木伸代と申します。
鈴木委員	清洲放課後子ども教室のコーディネーターをしています鈴木と申します。コーディネーターになって5年目です。よろしくお願ひします。
荻本委員	西枇杷島放課後子ども教室のコーディネーターをしています荻本と申します。コーディネーターになって5年目です。よろしくお願ひします。
樋山委員	小学校校長の代表として参りました、西枇杷島小学校長の樋山俊宏と申します。
杉村委員	子育て支援課、保育長の杉村と申します。よろしくお願ひします。
齊藤教育長	教育長の齊藤と申します。よろしくお願ひします。
櫻井部長	教育部長の櫻井と申します。よろしくお願ひします。
川村係長	学校教育課学校教育係の川村と申します。放課後子ども教室を担当させていただいております。よろしくお願ひします。
星野主任主査	学校教育課の星野です。放課後子ども教室を担当しております。よろしくお願ひします。
浅田課長	<p>ありがとうございました。それでは、議題に移らせていただきたいと思ひます。よろしくお願ひします。</p> <p>まず、(1)放課後子ども教室の現況について、事務局から説明をさせていただきます。よろしくお願ひします。</p>
川村係長	<p>それではご報告させていただきます。</p> <p>現在、清須市では、西枇杷島小学校、清洲小学校、新川小学校及び春日小学校において各小学校の施設をお借りして放課後子ども教室を実施しております。</p>

放課後の子どもたちの居場所づくりとして学校内の余裕教室などを「放課後子ども教室用」に改修し、希望者の1年生から3年生までの児童を学習、軽スポーツ、伝統的な遊びを行なっております。

春日放課後子ども教室、新川放課後子ども教室で先行して開設し、平成22度から、西枇杷島放課後子ども教室、清洲放課後子ども教室が実施されました。

開所時間については、4施設とも給食のある月曜日から金曜日までの放課後から午後5時まで開設し、土、日、祝日、夏休み、冬休み、春休みなどは開設いたしておりません。お迎えについては、利用説明会をお願いしておりますように、必ず午後5時までに保護者又はそれに代わる大人がお迎えに来ていただき下校します。利用料金は無料ですが、傷害保険料として500円を負担していただいております。

運営については、指導員（コーディネーター）1名と補助員（アドバイザー）2名の計3名体制を基本として運営しておりますが、参加者が多数になると思われる日には、補助員を増員するなどして安全に行えるようしていただいております。

制度の定着などから、年々利用者が増加しており、利用登録者は本年度1月末現在で723人を数え、1日に100人を超える利用者がある教室もあり、施設ごとの許容量にも課題が残ります。特に学校行事に連動して参加者が多く、各教室で対応に苦慮しているところです。春日放課後子ども教室については年度途中の参加はお断りしておりますが、他の教室では途中からの申請による参加がございます。

今年度、各教室での事故は2月9日現在で、4件発生しておりますが、擦り傷・打撲等の軽微な怪我に止まり、今のところ大過なく子供たちも過ごせているようです。

各教室とも指導員の方々のご努力で、工夫をこらしたイベントなどを交え、一所懸命に取り組んでいただき、子どもたちの安全な放課後をささえていただいております。

以上です。

浅田課長

現況については今、川村から報告させていただきましたが、何かご質問などあればお聞きしたいと思いますが、特によろしいでしょうか。何かこの後でもお気づきな点があればお聞きしたいと思います。

引き続きまして、各放課後子ども教室のコーディネーターの先生から、各教室のご報告をいただきたいと思っております。初めに西枇杷島放課後子ど

も教室の荻本先生、お願いします

荻本委員

西枇杷島放課後子ども教室は、登録者が数年々増えています。初年度に比べ倍以上になっています。幸い昨年度から教室が広くなりました。今年度の参加状況ですが、資料3枚目、1年生、2年生に比べ3年生は参加者が少ない。1日平均参加者数は33人です。多い時は1日に60名近い参加者がありました。

3番目の日々の活動ですが、30分程度の学習タイム、その後、自由タイムとして、自由遊びやお絵描きなどを行っています。月に1回、第2木曜日に、さわやかプラザ2階の多目的ホールにてゲーム集会などを開催しています。第3月曜日は西枇杷島の読み聞かせサークル「ばびぷぺぽ」の方々による、読み聞かせ会を開催しています。毎月1~2点の工作を行っています。学期に2、3回ですが、お楽しみ会とミニ映画会を実施。1年生の歓迎お楽しみ会、クイズラリー&宝探しゲーム、夏祭り、ハロウィンパーティー、クリスマス会、節分の会、ひな祭りなど。特別講師を招いてのイベントを年2、3回実施。手遊び&皿回し講習会、しめ縄づくり、民生児童委員さんによる手遊びと似顔絵描き。他に、オセロ大会、かるた大会、風船バレーボール大会を実施しました。

4番目の今年度を振り返ってですが、大きなけがや事故もなく過ごせ感謝しています。様々な行事、イベント、工作を通じ、有意義な時間を子どもたちと過ごすことができました。月1回のさわやかプラザでの活動は、毎回いつもより多くの参加者があり、子どもたちに好評でありました。工作は予約制にしたので、事前に参加者が把握できるようになりました。保護者の方々がとても協力的で感謝しています。子どもたち同士のトラブルや揉め事も時々あったので、やさしさや思いやりの心を育てていきたいと思っています。突発的な状況が起こったとき、放課後子ども教室の方に情報が伝わらない時があったので、早めに連絡をしてもらえると対応がしやすく有難いです。参加者の目印であるランドセルのベルトは消耗が激しいのでリボンにするのもいいのではないのでしょうか。参加者が多いと、ロッカーと靴箱の数が不足することがあります。2、3年生の新規登録者は利用方法がわからない方もあるので周知する方法を工夫してほしい。トイレが水を流して掃除することができないので汚れがひどいく不衛生である。

これからも更に充実した活動が出来るように工夫していきたいと思えます。

以上です。

浅田課長

ありがとうございました。続きまして、清洲放課後子ども教室の鈴木先生、お願いします。

鈴木委員

それでは、資料に沿って説明いたします。

最初に登録者ですが、1年生が98名・2年生が114名・3年生が81名で、293名の登録があります。

資料2枚目は、イベント実施の写真で、2学期は将棋大会、3学期は囲碁大会を実施しました。

資料3枚目は、平成26年度清洲放課後子ども教室参加状況で1日平均67名が利用しています。

資料4枚目は、今年度の現況です。清洲放課後子ども教室は、今年度で5年目になりました。登録者数は年々増加。今年度は293名の登録者数です。1日の平均参加者数は67名。1日の最高参加者数は119名です。事故発生状況は3名で、先ほど事務局から4名と説明があり、他の教室は事故が少ないと思いました。今年度は昨年度に比べて登録人数は増えたものの、利用者数は若干減り、年度当初、部屋に子どもたちが入りきれぬか心配し、学習テーブルを増やしましたが、比較的余裕がありました。毎日通って来る子は勿論いますが、週に1・2度、3・4度、月に1・2度などバランスよく通って来てくれて、曜日によって参加人数が偏ることはあまりありませんでした。やや、今年度は例年に比べて、一斉下校の木曜日が一年を通じて一番参加人数が少ない状況でした。季節による参加者数は12月以降減少。清洲放課後子ども教室内で学習できるスペースは80名が限度。それを超えた場合は、多目的教室を借用して対応しています。子どもたちは外で遊ぶことが大好きなので、天気の良い日は45分程度、運動場の周りや遊具等で自由に遊ばせています。体育館は部活動のない木曜日や、使用していない時間帯に借りて利用しています。学校施設を利用できない時は、清洲公園へ行くこともあります。指導員の体制は、基本的に3人体制です。参加者が100人を超える特別日課の日は4人体制です。課題等として、下足入れ、ロッカーの不足。忘れ物、落し物、靴や傘の間違が多い。

以上です。

浅田課長

ありがとうございました。続きまして、新川放課後子ども教室の青木先生、お願いします。

青木委員

それでは、資料に沿って説明いたします。

最初に登録者ですが、1年生が45名・2年生が48名・3年生が51名で、144名の登録があります。昨年度末の予測では、平成26年度の通常来室者は60人台になる可能性もありましたが、新2年生の来室者が1年生より減少したため、特別活動日以外は60人を超える日はありませんでした。参考までに通常日の最多来室者数は58人でした。各月平均及び最多数について昨年度と比較すると、今年度はどの月も増加しています。来室者の増加は、運動的な遊びに危険が生じる、読み聞かせ（みみタイム）が落ち着いてできない、靴箱・ロッカーの数や傘立ての容量が不足するなど、活動や環境に影響しています。運動的な遊びは制限だけでは対応できず、原則「しない」とせざるを得ませんでした。また、学校に依頼し、雨の日は靴と傘を学校昇降口の各自の場所に置いたままで廊下から入室する方法に変更しました。

資料2の特別活動日の来室者数ですが、懇談会の日には来室者数が多いので体育館を借りてドッジボールやゲームを行いました。多い日は来室者が80人の時がありました。ものづくり活動は、当日来室者が一斉に行えるのが好ましいですが、個別対応も要するので3人のスタッフでは困難なため、学年で日を変え実施しています。

資料3の教室環境ですが、昨年度は廊下でボールを転がしたり、コマ回しとかしていましたが、今年度は人数が増えて、手狭になったため、危険防止のため、廊下の備品を整理してスペースを確保して、折り紙コーナーを設けて安全に運営できるようにしました。2教室に分かれているのでアドバイザーの配置も考慮し安全確保に努めているが運動的な活動は困難です。冬季の暖房が現状では充分ではなく増設を望みます。

資料4の平成26年度基本の時間割ですが、これまでの時間割より改訂した時間割です。みみタイムは、「みみ（きく）」「みる」の意味を合わせてつなげました。みんなでタイムは1年生全員で一緒に活動をします。しずかタイムやじゆうタイムは、それぞれの約束を守って過ごします。

資料5の月毎予定表は、教室開設日と参加予定表になっています。参加予定表を提出していただくことにより、参加人数を把握できるようになりました。

以上です。

浅田課長

ありがとうございました。

それでは、引き続きまして春日放課後子ども教室の中田先生、お願いします。

中田委員

今年度は抽選会を行わず、全てを受け入れ、参加者数が多くなり、教室に入りきれなかったらどうしようか心配していました。例年通り40人くらいの参加人数でした。来年度も抽選会を行わず、受け入れようと思っています。今年度変わったことは、児童館側から運動場を利用したいと申し出があり、学校も含め協議して、10月から児童館の子どもたちが、放課後の子どもたちと運動場で一緒に遊ぶようになりました。子どもたちはこのことを大変喜んでいて、人数は倍になり、児童館の先生も来てもらっているのです。指導には問題なく行っています。

月1回のイベントを実施しています。イベントは自由参加にしています。参加したくない子どもは無理には参加させていません。今年度は1回くらい全員参加にしようとして決めて実施しました。最初はやりたくないと言っていた子どもが一番喜んでイベントに参加していました。

出席カードについてですが、今まではしっかり見ていなかったこともあり、カードを提出するだけで、保護者のお迎え時間が書いてないこともありましたが、出席カードをしっかり見て印鑑を押すようにしたところ、保護者のお迎え時間を書いてくれるようになり、今後も出席カードはしっかり見ていきたいと思えます。

以上です。

浅田課長

ありがとうございました。教室ごとにいろいろ工夫していきながら、狭い教室の中、先生方には子どもたちに熱心に指導していただきましたことに、感謝、お礼申し上げます。

お示しいただいた課題について、今後、検討をしていきたいと思えます。よろしくお願いします。

新川の暖房器具のことですが、西枇杷島も昨年度からストーブの話がありました。今年度、給食センターを解体した時に、使わなくなったストーブがあり、西枇杷島にはそのストーブを使用していただいています。今度、そのようなストーブ等があれば、教室に設置したいと考えています。よろしくお願いします。

台風等での教室を開設するかどうかの判断ですが、今年度、学校は午前中休校、午後は昼食を食べて登校したことがありました。通常、給食のある日に実施することになっていますが、このときは教室を実施しました。今後、このようなことがあった場合、放課後子ども教室との連絡をしっかりしていきたいと思えます。よろしくお願いします。

ランドセルに付けるベルトについては、事務局の方でも他の教室を参

考にしながら検討していきたいと思っています。

利用の方法が分からない利用者があるので、利用説明会等で周知していきたいと思っています。

最近までは西枇杷島と春日は抽選会を行っていましたが、西枇杷島は25年度から抽選は行っていません。春日は登録人数は増えていますが、日々の参加人数はそれほど増えていないので、先ほど、中田先生から説明がありましたように、抽選は行わない予定です。

参加人数が今後増えることが考えられます。教室には制限があります。子どもさんたちを安全にお預かりすることを優先しなければなりませんので、教室の先生方と相談・検討し、決めていきたいと思っています。

指導者の体制については、指導員1名、補助員2名、計3名体制を基本に実施していきます。懇談会等で参加人数が増える場合は1名補助員を増やして対応しています。

新川の運動する場が少ないことですが、西枇杷島の様に隣に、さわやかプラザのような施設があればいいのですが、新川は部活動等で使われない時に体育館を借りて運動している状況です。学校の施設ですので学校と相談しながら運動できる場を確保していきたいと考えています。

児童クラブと一緒に子どもたちが遊んでいる内容の説明がありました。平成27年度から放課後子ども総合プランを推進していきます。新制度として放課後児童クラブと放課後子ども教室の一体化又は連携をしていくこととなります。実施内容等は子育て支援課と調整しながら進めていくこととなります。

各教室の先生方からのご報告をいただいたところですが、お越しいただいた保護者の皆様からご意見など何かあればお願いしたいと思えます。

加藤委員

トイレが汚れている内容の説明がありましたが、掃除はどのようにされていますか。

荻本委員

学校で児童が行っています。

青木委員

新川は指導員が掃除を行っています。

中田委員

教室が始まる前に指導員等で掃除を行い、終わってから指導員等で掃除を行っています。

鈴木委員	私たち指導員が掃除を行っています。
浅田課長	放課後子ども教室の子供たちに掃除を行ってもらうのは、なかなか難しいと思います。
林委員	参加者数のデータは持っていらっしゃいますが、どのような日に利用しているか、利用していないのか。個人個人の利用データはありますか。
中田委員	登録しているが利用していない子どもはいます。そういった子どもに入室を御遠慮願うことはできません。利用者数が多くなりすぎて困ることはありますが、3人体制では困難な場合は、日ごろから、急な出勤要請に対して指導員等は対応できる体制になっています。
林委員	新1年生の子どもの親です。児童館のことは、知っているが、放課後子ども教室のことはよくわかってないお母さん方がいます。
浅田課長	現在の1・2年生については3月中に利用申請申込書を配布しています。新1年生については、入学式後に利用申請申込書を配布しています。春日の放課後子ども教室は抽選のことを考えて、3月中に利用申請申込書を配布しているのが現状です。 それでは、本日は保護者の代表者がお越しいただいていますので、西枇杷島代表の方から感想等お願いできればと思います。
加藤委員	子どもは、放課後子ども教室で、宿題を済ませ、遊びをして、帰ってくるので、帰ってきてから宿題をこなさい、ということも無くなりました。教室でものを作ることを経験してきているようです。放課後子ども教室で、いろんなことを子どもが経験してくるので、指導者の方々に感謝しています。
浅田課長	ありがとうございました。続きまして清洲代表の方よろしくお願ひします。
長谷川委員	放課後子ども教室を利用している子どもの親として、放課後の先生方には感謝しています。

浅田課長	<p>ありがとうございます。続きまして新川代表の方よろしくお願ひします。</p>
清原委員	<p>放課後児童クラブとの連携のお話がありました。子どもたち同士で、話し合って、放課後子ども教室で一緒に遊んでいるところはいい環境で放課後を過ごしていると思いました。引き続き、子どもたちをよろしくお願ひします。</p>
浅田課長	<p>ありがとうございます。続きまして春日代表の方よろしくお願ひします。</p>
林委員	<p>放課後子ども教室で子供同士のトラブルは時々あると思いますが、その都度、解決していただいていますので、安心して預けることができ、感謝しています。</p>
浅田課長	<p>ありがとうございます。 それでは、本日、小学校代表としてお越しになっています。西枇杷島小学校樋山校長、何かご意見がありましたら、お願ひします。</p>
樋山委員	<p>それでは失礼します。放課後子ども教室ですが、就労してみえる親を支援していくところです。学校としても協力していきたいと思っています。子どもたちを育てるところは学校と変わらないと思っています。手厚くいろいろ考えて運営していただいています。放課後子ども教室と学校が良好な関係で進んでいると思っています。少し懸念材料としては、利用する子どもたちが増えることで、安全面をどのように確保していくかです。緊急時の対応について検討するところがあると思います。</p>
浅田課長	<p>ありがとうございます。児童クラブの関係から杉村委員、ご意見がありましたら、お願ひします。</p>
杉村委員	<p>いろいろ思考を凝らし、工夫していらっしゃるなと思いました。感謝しています。最初、放課後児童クラブと放課後子ども教室と一緒に校庭で遊ぶことを相談受けたときは、少し心配しましたが、子どもの力は、すばらしいなと思いました。大人としてはいろんな心配をしましたが、子どもたち同士よい環境を作りながら成長していると思いました。これからもよろしくお願ひします。</p>

浅田課長

ありがとうございました。これをもちまして議題（１）「放課後子ども教室の現況について」は閉じさせていただきます。次に議題（２）「平成２７年度放課後子ども教室について」、事務局から説明させていただきます。よろしくお願いします。

川村係長

２７年度にあたっては、基本的にこれまでどおりの運営で取り組みたく思います。

例年通り、新２年生・新３年生は始業式の翌日から参加となり、新１年生はゴールデンウィーク明けから参加いただきます。２・３年生向けに新年度のご案内を３月中旬までに配布する予定です。

今年度は台風などの災害による放課後子ども教室を中止はしておりませんが、本年度と同様、事務局より災害時の子ども教室の開催についてのお知らせ（修正版）を、お配りする予定です。２７年度においても有事の際の対応をさらに検討し、皆様にご協力いただきたいと思っておりますので、よろしくお願いします。

懇談会の時など、参加が増える時の対応などは、皆様のご意見などを参考に今後も検討させていただきます。

新しい実施内容として、先ほど中田先生から説明がありました。放課後子ども総合プランとして、放課後児童クラブとの連携を実施する予定です。放課後児童クラブを利用している児童が、放課後子ども教室に来て、一緒になってイベントやスポーツ活動等を行っていきたくと思っています。放課後児童クラブの指導員と放課後子ども教室の指導員とが協議しながら、連携していきたくと考えています。よろしくお願いします。

以上でございます。

浅田課長

平成２７年度放課後子ども教室について、説明がありました。概ね今年度と同様に実施します。放課後子ども総合プランが、新たに実施され、放課後児童クラブとの連携していく内容でした。それでは、議題（３）その他へ進めさせていただきます。

中田委員

春日は体育館で放課後子ども教室を実施しています。２７年度、耐震工事が行われ、８月中で完了する情報と１２月までかかるという情報があり、放課後子ども教室はどうなるのか。心配です。

浅田課長

春日小体育館の非構造部材の耐震改修工事を施工します。天井材、照

明器具、バスケットゴール等が、東日本大震災の時に落下したこともあり、天井材等の耐震改修工事です。放課後の部屋は会議室のため工事は入らない予定ですが、もし、工事が必要となれば8月中に完了できるように対応していきたいと考えています。よろしくお願いします。

中田委員

放課後子ども教室の部屋の内壁がぼろぼろと落ちてきます。市からは上から紙を貼って対処するように言われています。予算の関係もありますが、どのようにしていただけますか。

浅田課長

部屋の現状を見て、対応できるかどうか検討していきたいと思います。よろしくお願いします。他に何かありましたらお願いします。

青木委員

参加カードのことですが、時々、参加カードを持たずに放課後に来る子どもがいます。保護者が知らないうちに放課後の教室に来るので、利用方法の周知をお願いしたいです。

浅田課長

利用方法については新2、3年生について、年度当初に利用方法のチラシを配布して周知していきたいと思います。よろしくお願いします。他にご意見ありますでしょうか。

それでは、長時間、ありがとうございました。以上をもちまして、平成26年度清須市放課後子ども教室運営委員会を閉じさせていただきます。ありがとうございました。

以上

○閉会（時刻：午前11時30分）